

# 住宅用分電盤は「電気のある快適な暮らし」の安心を守ります

住宅用分電盤は性能・機能が進化しています。お宅の分電盤をチェックしましょう！

チェック

## 1 漏電ブレーカは、付いていますか？

家電機器や屋内配線の損傷や劣化により漏電が起こると感電事故や電気火災を引き起こすおそれがあります。漏電遮断器または漏電ブレーカの表示、テストボタンがあるブレーカ\*が漏電ブレーカです。

\*「チェック2」のブレーカ図をご参照ください。



感電や電気火災の防止に有効です



チェック

## 4 感震装置の取付けをおすすめします！

巨大地震が発生した場合の通電火災が危惧されています。その対策に有効とされているのが感震装置です。震度5以上の地震が発生したとき、ランプ、ブザー、音声などで警報を発し、電気を安全に遮断します。



### 【感震装置のはたらき】

#### 基本動作

地震検知後、3分が経過すると主幹漏電ブレーカを自動遮断します。

#### 地震検知後、3分以内に停電が発生した場合

復電直後に主幹漏電ブレーカを自動遮断します。

#### 停電発生後に地震を検知した場合

停電後8秒以内には地震を検知することができます。その場合、復電直後に主幹漏電ブレーカを自動遮断します。

#### 地震検知後3分以内に安全確認ができた場合

地震検知後3分以内にリセット操作を行うと、主幹漏電ブレーカは自動遮断されず通常状態に戻ります。



万一の地震時にも、自動で電気を遮断します

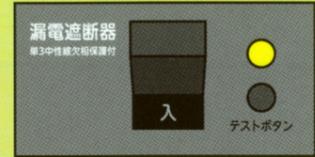
チェック

## 2 過電圧保護機能は、付いていますか？

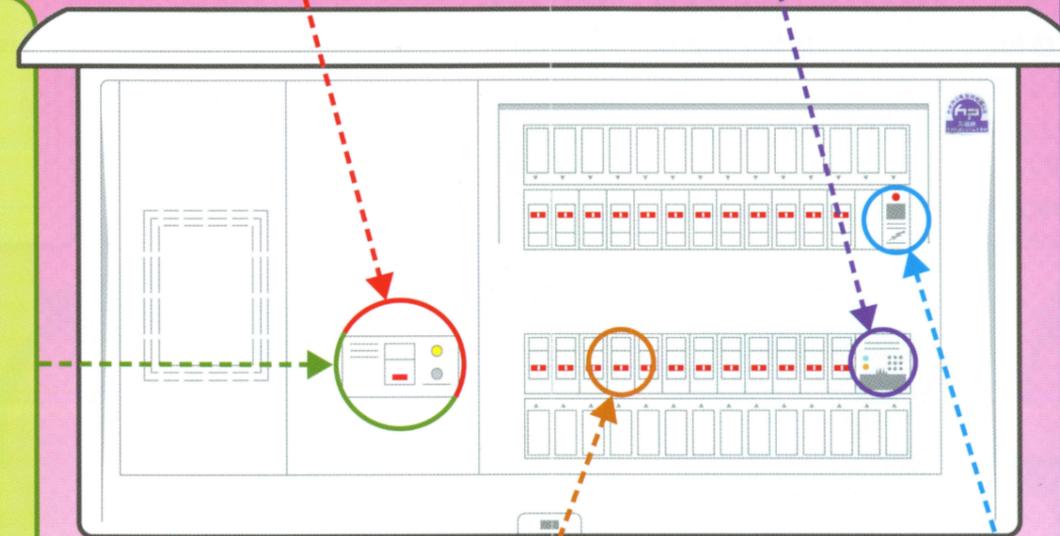
100Vの家電機器に100Vを超える電圧がかかった場合、家電機器が故障することがあります。100Vを超える異常電圧の発生をすばやくキャッチし家電機器の故障を防止します\*。主幹ブレーカ表面のラベルに「単3中性線欠相保護付」と書かれているかご確認ください。

\*単相2線式配線の場合はこの現象は起きません。

▼下の図は旧型ブレーカのイメージ図です。



万一の事故から家電機器を保護できます



チェック

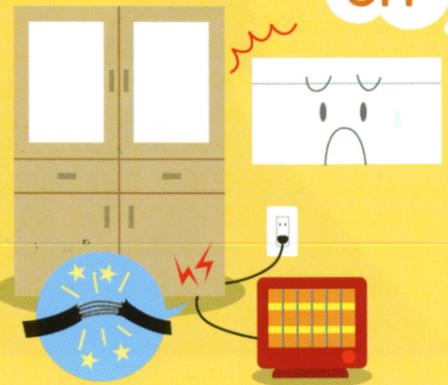
## 3 コード短絡保護機能は、付いていますか？

電源コードが家具にはさまれたりして劣化すると被覆がむけて短絡(ショート)し火災を引き起こすおそれがあります。



コード短絡保護機能付の見分け方

危険!!  
ブレーカ  
OFF



機能付

白いタイプ  
(スリムタイプ)

機能なし

黒いタイプ  
※一部機能付のものがあります

チェック

## 5 避雷器の取付けをおすすめします！

雷によって雷サージ(電気系統などに異常に高い電圧が瞬間的に生じる現象)が発生すると、パソコンや家電製品などが故障することがあります。避雷器の付いた住宅用分電盤なら、雷サージをカットして、電気製品を守ります\*。

\*電話線、テレビアンテナから侵入してくる雷サージに対しては保護できません。



雷サージから家電機器を保護します

